

マネロン・金融犯罪対策強化に向けた取り組み強化について

日頃より当組合に格別のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

近年、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度化していますので、報道等を見て不安に感じておられる組合員・利用者の方も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下、マネロン対策）の重要性が益々高まっています。

当組合では、金融機関としての信頼性の確保、また組合員・利用者の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン対策および金融犯罪対策への取り組みを、経営上の重要な課題と位置付けて、より一層力をいれて取り組むこといたします。

この度、マネロン・金融犯罪対策リーダーに、コンプライアンス対策課の渡部課長と金融共済部の玉井主任を任命し、組合全体としての取り組みの定着化・高度化に向けて、職員の先頭に立って進めてまいります。

私も含め常勤理事もマネロン対策及び金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指導の上、組合員や利用者の皆様に安心して当組合をご利用いただけますように取り組んでまいります。

令和8年1月

周桑農業協同組合
代表理事組合長 檜垣 純二